

「みちのくGOLD浪漫」のストーリーを語る上で欠かせない文化財の一部をご紹介します。

ひ かみさん
氷上山 (陸前高田市)



約4億5千万年前の氷上花崗岩で構成される三陸ジオパークのジオサイトの山。古くから良質な金や水晶が産出される。

たつがねさん
田東山経塚群 (気仙沼市・南三陸町)



奥州藤原氏が神仏に祈りをささげる拠点とした田東山三ヶ寺の中央、田東山山頂につくられた11基の経塚。

おお や
大谷鉱山探掘金鉱石 (気仙沼市)



大谷鉱山で探掘した金鉱石。北上山地南部地域の自然金は、肉眼でも確認できるような粒で発見できることが多い。



日本遺産とは？

地域の歴史的魅力や特色を通じてわが国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発言することにより、地域の活性化を図るものです。

年1回、文化庁が公募し、外部有識者で構成される「日本遺産審査委員会」の審査結果を踏まえて、文化庁が認定します。2020年度まで100件程度の認定を目指しており、5年目となる本年度は72件の申請があり16件が認定されました。これまでの認定数は、計83件となります。「みちのくGOLD浪漫」の日本遺産認定は、岩手県内では初、宮城県内では2件目となります。



平泉町の「ストーリー」構成文化財一覧

文化財の名称	ストーリーの中の位置づけ
中尊寺金色堂	「みちのく」の砂金をもとに築かれた皆金色の仏堂。金の加工はもとより、国内外産の物産をふんだんに使い当時の装飾技術をあますことなく使っています。
金銀蒔絵鏡箱	金色堂と同様に当時の装飾技術をあますことなく使う鏡箱。平泉で生産されたもので、当時の平泉には、細密工芸の粋が集められていたことを示しています。
砂金付着片口鉢破片	集積した「みちのくの砂金」を金粉に加工する際に使われた道具。加工した金は蒔絵や金泥に使用されました。
溶解金付着坩堝破片	集積した「みちのくの砂金」を溶解する際に使われた道具。溶解した金は金銅製品に使用されました。
秀衡塗	金色堂をはじめとする金の加工・細工技術を今に伝える伝統的工芸品。



金工芸技術「秀衡塗」

祝 令和元年度 日本遺産に認定！

宮城県涌谷町・気仙沼市・南三陸町・岩手県陸前高田市・平泉町の2市3町で、「日本遺産」に申請していた「みちのくGOLD浪漫—黄金の国ジバング、産金はじまりの地をたどる—」が、5月20日に令和元年度日本遺産として認定されました。



黄金の国ジバングの礎となった砂金(涌谷町)

日本遺産に認定されたストーリーとは？

日本で初めて「金」が産出されたのは奈良時代の陸奥国。現在の岩手県や宮城県を含み「みちのく」とも呼ばれるこの地が生んだ「金」は富の象徴のみならず、奈良・東大寺の大仏や平泉・中尊寺金色堂を彩り、祈りの対象として人々の心に光を灯し続けてきました。

私たちは、時代とともに幾重にも結び付き、独自の文化や信仰、産業へと昇華した「金」と人々の縁を「みちのくGOLD」と名付け、価値や魅力の掘り起しを始めました。日々の生活や風土に溶け込んだ「みちのくGOLD」との出会い、悠久の時を経ても色あせることのない浪漫に満ち溢れています。

今後の展開は？

今後は、共に申請した構成自治体を手を携えて、それぞれが有する遺産遺構をさらに活用していき、交流人口・関係人口を拡大させるとともに、次代の担い手育成、産業の発展、そして東日本大震災からの完全なる復興に向けた起爆剤として「日本遺産『みちのくGOLD浪漫』」を推進していきます。

また構成自治体と連携を図りながら、さらなるストーリーの磨き上げに努めるとともに、観光客の回遊性を高めるための拠点整備や二次交通整備やストーリーを深く知りたい人向けの歴史を掘り下げた資料の作成、ガイドの育成などにも積極的に取り組んでいきます。



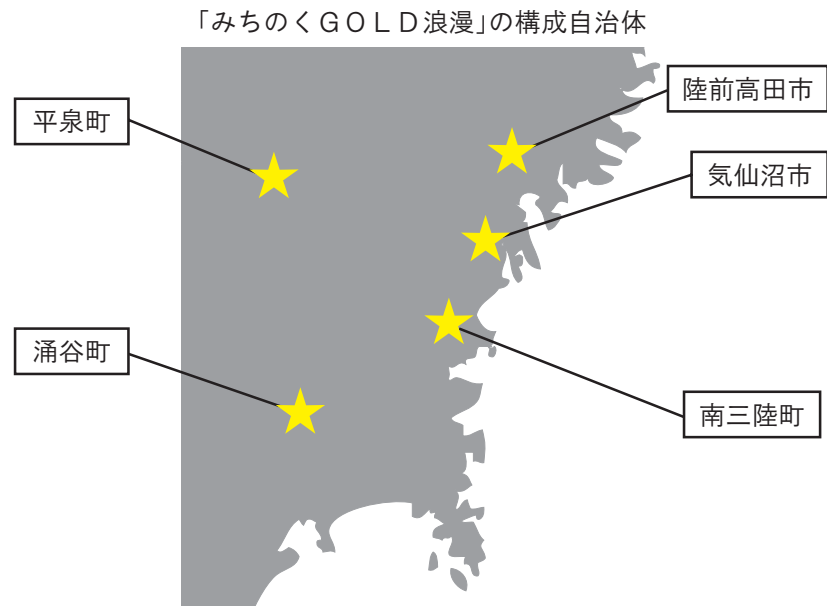
涌谷町の黄金山神社で行われた認定記念式典

日本遺産を身近に感じよう！

日本遺産構成文化財を期間限定で特別展示

認定を記念して、平泉文化遺産センターでは日本遺産の構成文化財である発掘調査出土品を特別展示しています。展示しているのは「金銀蒔絵鏡箱」と和鏡、「砂金付着片口鉢破片」「溶解金付着坩堝破片」の3点で、いずれも国指定重要文化財です。普段は見る事ができない貴重な出土品ですので、ぜひこの機会に一度ご覧ください。

- 展示期間…7月7日(日)まで
- 展示場所…平泉文化遺産センター



「日本で『金』は採れない」とされていた当時の常識を覆したたった一粒の砂金の産出！。そこから「みちのく」と呼ばれる地域の日本を代表する金の歴史が始まりました。古代から近世にかけての産金の歴史や文化にまつわる多様な遺産は今も訪れる人々を浪漫溢れる物語へといざなってくれます。